

駒澤大學 禪研究所年報

第15號

目 次

虚堂智愚の伝記史料

- 『虚堂和尚行状』の訳註 — 佐藤 秀孝 (1)
- 金沢文庫本『正法眼藏』の訳注研究 (三)
.....小川 隆・池上 光洋・林 鳴宇・小早川浩大・三宅 良幹 (31)
- 龍谷大学図書館蔵『大徳寺夜話』をめぐって (四)
— 研究ノート (中) — 飯塚 大展 (79)
- 『日本洞上聯燈錄』の研究 (一)
.....岩永 正晴・晴山 俊英・塚田 博・井上亜菜子・駒ヶ嶺法子 (145)
- 「禅と日本文化」という図式の先蹟
— 伊達自得と鳥尾得庵の活動 — 石井 公成 (205)
- 宋代禪刹の形成過程
— 十方住持の法制化 — 金井 德幸 (221)
- 『中国禪学』第一巻管窺
— より実りある学術交流のために — 斎藤 智寛 (239)
- 初期禪宗における「七祖」の問題
— 南宗を中心にして — 程 正 (257)
- ヨーガ哲学徒シャンカラによる坐法
— 「ヨーガと禪」参究の為の一資料 — 加藤 龍興 (302)
- 【公開研究会】—— 禪の現代的意義
21世紀における禪心理学の研究問題 李 光濬 (330)

2003年12月

駒 澤 大 學 禪 研 究 所

一〇〇三年十二月

駒澤大學禪研究所年報

第十五號

駒澤大學禪研究所

ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE
No.15, December 2003

Contents

A Study on the Biographies of <i>Xùtáng Zhìyú</i> (<i>Kidō Chigu</i>) Shūkō Satō, Professor, Komazawa University	(1)
An Annotated Translation of the Manuscript <i>Shobogenzo</i> Owned by Kanazawa Bunko (III) Takashi Ogawa, Kōyō Ikegami, Lin Ming-yu Kōdai Kobayakawa, Miyake Yoshimoto	(31)
Concerning on Manuscript <i>Daitokuji-yawa</i> Owned by Ryūkoku University Library (Part IV) Hironobu Iizuka	(79)
A Study of <i>Nihon Tōjō Rentōroku</i> (I) Shosei Iwanaga, Shun'ei Hareyama, Hiroshi Tsukada Asako Inoue, Noriko Komagamine	(145)
Forerunners of the Formula of "Zen and Japanese Culture" : The Activities of Jitoku DATE and Tokuan TORIO Kosei Ishii	(205)
The Process of the Formation of Song-dynasty Zen Temples : the Legislation on the System of Succession to the Abbacy Noriyuki Kanai	(221)
My humble opinion on <i>Chan Studies</i> Vol.1—For more fruitful study exchange Tomohiro Saitō	(239)
A Study of Seventh Patriarch in the Early Zen Buddhism : Concerning Southern School Cheng Zheng	(257)
Āsana by Yogin Śaṅkara Tatsuoki Kato	(302)
[Public Issue／Study Meetings]	
A study of the problem of Zen Psychology in the 21st Century Lee, Kwang Joon	(330)

ANNUAL REPORT
OF
THE ZEN INSTITUTE

No.15 December 2003

Edited by
ZEN INSTITUTE
KOMAZAWA UNIVERSITY
SETAGAYA-KU, TOKYO

▽『駒澤大学禪研究所年報』第十五号をお届けいたします。今回は公開研究会の講演録一篇、ならびに九篇の論文を掲載いたしました。いずれも読み応えのある秀逸な論であると確信しております。

▽昨年十月、当研究所の公開研究会に李光濬先生をお招きして「21世紀における禅心理学の研究問題」と題するご発表をお願いいたしました。今回掲載するのはその講演録ということになりますが、李先生には、国際的にご活躍されておら

れ大変ご多忙であるにも関わらず、快く掲載を承諾していただきました。のみならず、より正確な日本語表現を期されまして、何度も編集係と連絡を取り、下原稿の段階より入念にご検討下さいました。加えて入稿後もご校正にてお手を煩わせましたこと、ここに謹んで御礼申し上げます。

▽また、研究所ならではの共同研究が増えて参りました。個人では仲々取り組めない、あるいは遅々として進まない問題でも、複数名で検討を加えることにより、飛躍的に研究が進む場合が往々にしてありますから、今後の更なる展開が期待されます。

▽今回は研究所の外部の方からの投稿も多く収録されており、様々な角度から禅が研究されていることが窺えます。

我々研究所員にとつては、非常に刺激的であり、恐らく読者は諸賢にとつても益の多いことではないでしょうか。

▽投稿して頂いた諸先生には、限られた時間の中、ご協力をいただき、ここにこうして予定通り刊行に漕ぎ着けることが出来ましたこと、謹んで御礼申し上げます。また、編集に当たつてご尽力下された東京技術協会の市川信氏に感謝申しあげます。

(晴山 記)

駒澤大学禪研究所年報 第十五號

一九〇〇三年十二月八日 発行 印刷

発行者 駒澤大学禪研究所

〒一五四一八五二五

東京都世田谷区駒沢一丁目二三番一号

電話

〇三

(三四一八) 九二二六 (仏教学部)

代表者 田上太秀

印刷所

東京技術協会

東京都港区三田四一八一四一
電話 〇三(三四一四)二二七一六